

城西国際大学水田美術館年報

第20号  
2023(令和5)年度

20

目次

I 沿革 .....	2
II 展覧会	
II-1 開館日数・入館者数 .....	3
II-2 展覧会記録 .....	4
II-3 これまでの展覧会一覧 .....	17
III 教育普及	
III-1 講演会・スライドトーク等 .....	22
III-2 団体来館者への協力 .....	22
IV 収集 .....	23
V 調査研究 .....	26
VI 城西国際大学水田美術館概要	
VI-1 組織図 .....	27
VI-2 施設 .....	27
VI-3 利用案内 .....	27

## I 沿革

- 1905年（明治38） 4月13日、水田三喜男、千葉県安房郡曾呂村に生れる。
- 1928年（昭和3）頃 京都帝国大学在学中、浮世絵に関心を持つ。  
戦前、浮世絵を数点購入するが、戦災で失う。
- 1946年（昭和21） 第22回衆議院選挙で自由党から出馬、初当選。  
戦後、ふたたび浮世絵収集を始める。
- 1960年（昭和35） 第1次池田内閣、大蔵大臣。以後7回、12年にわたり大蔵大臣を務める。
- 1963年（昭和38） 「水田コレクション特集」（『季刊浮世絵』第6冊特別増刊号、緑園書房）。
- 1965年（昭和40） 学校法人城西大学を設立、城西大学（埼玉県坂戸市）開学、初代理事長兼学長となる。
- 1973年（昭和48） 中国葛飾北斎展開催、日中文化交流使節団長として訪中。
- 1976年（昭和51） 12月22日、病気にて急逝、享年71。  
学校法人城西大学に「水田コレクション」が寄贈される。
- 1979年（昭和54） 城西大学に水田美術館開館。
- 1992年（平成4） 城西国際大学（千葉県東金市）開学。
- 1998年（平成10） 城西国際大学本部棟3階にギャラリー開設、春秋の「水田コレクション」特別公開始まる。
- 2001年（平成13） 城西国際大学開学10周年。  
図書館棟1階に城西国際大学水田美術館開館。
- 2009年（平成21） 水田家より鈴木春信《六玉川》が寄贈される。
- 2011年（平成23） 城西大学水田美術館が新装開館。
- 2013年（平成25） 水田家より宮川長春《江戸風俗図巻》など肉筆浮世絵5点、上村松園《美人納涼図》など近代日本画7点が寄贈される。

## II 展覧会

### II-1 開館日数・入館者数

総計	*2023年3月～2024年2月		
	展覧会	臨時開館	合計
日数	89日	15日	104日
人数	3574名	422名	3996名

### 内訳

\*入館者数の「学生」「教職員」は、本学在学、在職の者を指す。  
\*臨時開館を含む。

回数	展覧会名	延日数	学生	教職員	一般	合計
102	城西国際大学メディア学部ニューメディア コース卒業制作優秀展 2023					
	2023年3月15、25日、4月1、4、6、10～14、 19、21、26日	13日	286名	31名	136名	453名
103	浮世絵にみるよそおい ① 江戸のメイクアップ					
	2023年5月10、16日～6月3、10日	17日	148名	40名	363名	551名
104	MADE IN OCCUPIED JAPAN ② 海を渡った洋食器					
	2023年6月27日～7月29日、8月5、26、31日、 9月12、15、23日	31日	294名	91名	678名	1063名
105	indigo Blue Ocean by Leki×Occy —藍と海が繋ぐ世界—					
	2023年10月7～28日	16日	323名	98名	303名	724名
106	風のアール・ブリュット×ココロ・ポリリ ズムJIU 障がい者の生きた芸術展					
	2023年11月7～12日	6日	219名	33名	330名	582名
107	脳トレ・謎解き！浮世絵展					
	2023年11月21日～12月16日 2024年2月5、27日	21日	236名	53名	334名	623名

## Ⅱ-2 展覧会記録

### 102 城西国際大学メディア学部ニューメディアコース卒業制作優秀展 2023

2023年3月15日(水)、25日(土)、4月1日(土)、4月10日(月)～14日(金)

臨時開館：4月4日(火)、6日(木)、19日(水)、21日(金)、26日(水)

城西国際大学メディア学部ニューメディアコースは、今年3月に19回目の卒業生を送り出した。メディア新時代に対応した学部教育の基本コンセプト「情報・映像・デザイン・サウンドを横断的に学び、新しいメディアのかたちをつくる」に沿って研鑽を積んできた学生諸君の4年間の成果の発表の場として、卒業制作優秀展を開催した。メディア学部の教育成果を提示し、ご批評いただきながら教育内容のさらなる充実をめざしていく機会となった。



#### 出品目録

- 金子詩英莉《野菜の魅力》雑誌／小波津美香ゼミ
- 山本紘平《やまもロク》4コマ漫画集／斉藤好和ゼミ
- 西城みなと(ペンネーム)《軽音坂》コミックエッセイ／斉藤好和ゼミ
- 町田聖奈《失敗格闘日》イラスト画集／斉藤好和ゼミ
- 中村友哉《ΣTRATEGY》知略対戦ゲーム／戸田傑ゼミ
- 小長谷果由《雨滴から見る世界》《お月見泥棒》(卒制ではないおまけ作品)プロダクト／戸田傑ゼミ
- 榊原三稀《宝探しゲーム》ゲーム／中嶋正夫ゼミ
- 兪澤キン《ヒーローコスプレ衣装の制作》コスプレ衣装／中嶋正夫ゼミ
- 深津明亜《彼女を変えたライフセービング》ドキュメンタリー／島野義孝ゼミ
- 伊東辰生《This Year of Mine》モーショングラフィックス／島野義孝ゼミ
- 陳茉《卒業》ドラマ／島野義孝ゼミ
- 山本香奈《Shout!》ミュージックビデオ／プルチョウ次郎ゼミ
- 児玉あかり《和太鼓の歴史と役割》古典音楽ドキュメンタリー／プルチョウ次郎ゼミ

ポスター・チラシ制作：メディア学部ニューメディアコース4年 山本紘平

広報記録：「多様な卒業作品展示 東金の城国大 漫画やゲームなど13点」(『千葉日報』2023年4月13日)



## 103 浮世絵にみるよそおい① 江戸のメイクアップ

2023年5月16日(火)～6月3日(土)

臨時開館：5月10日(水)、6月10日(土)

よそおい文化が花開いた江戸時代、年齢や未婚・既婚、身分による社会的な規範があったものの、女性たちは化粧や髪型、着物のおしゃれを楽しみ、さまざまな流行を生み出した。同時代の最新風俗をいち早く取り込んだ浮世絵の美人画は、その様相を今に伝える格好の絵画資料である。このたびの展覧会は、「浮世絵にみるよそおい」シリーズの第一弾として、化粧と髪型に注目した。

白い肌が理想とされ、化粧は白粉の白、紅の赤、眉やお歯黒の黒の三色が中心だった。また、結髪が女性の髪型の主流となると、町人層を中心に次々と新しいスタイルが流行し、その種類は数百に及ぶともいわれている。本展では、江戸中期から明治までの美人画によって、化粧や髪型の種類や変遷を紹介した。あわせて、紅ミュージアムのご協力により、当時の鏡台や化粧品道具、櫛、かんざしを展示した。江戸のメイクアップの多彩な展開とその美をお楽しみいただいた。



### 出品目

#### 録

1. 西村重長《掛物三幅対中・右 現の遊》延享～寛延(1744～51)／細判紅摺絵3枚組のうち／版元＝出静堂／当館蔵
2. 鈴木春信《六玉川 萩の玉川》明和4年(1767)頃／中判錦絵／版元未詳／当館蔵
3. 恋川春政《駕籠の女》享和～文化(1801～18)頃／長大判錦絵／版元未詳／当館蔵
4. 溪斎英泉《浮世風俗美女競 酒韻美如蘭茶 神清如竹》文政6、7年(1823、24)頃／大判錦絵／版元＝若狭屋与一／当館蔵
5. 歌川国貞《吉原時計 申ノ刻 タセツ》文政(1818～30)中期／大判錦絵／版元＝榎本屋吉兵衛／当館蔵
6. 歌川国貞《吉原時計 酉ノ刻 暮六ツ》文政(1818～30)中期／大判錦絵／版元＝榎本屋吉兵衛／当館蔵
7. 歌川国貞《流行美人合 弁財天子供屋》文政10年～天保13年(1827～42)／大判錦絵3枚続／版元＝葛屋吉蔵／当館蔵
8. 三代歌川豊国《古今名婦伝 掃溜於松》文久1年(1861)／大判錦絵／版元＝魚屋栄吉／当館蔵
9. 三代歌川豊国《古今名婦伝 袈裟御前》文久2年(1862)／大判錦絵／版元＝魚屋栄吉／当館蔵
10. 月岡芳年《風俗三十二相 ひんがよささう 享和年間官女之風俗》明治21年(1888)／大判錦絵／版元＝網島亀吉／当館蔵
11. 月岡芳年《風俗三十二相 あつさう 文政年間内室之風俗》明治21年(1888)／大判錦絵／版元＝網島亀吉／当館蔵

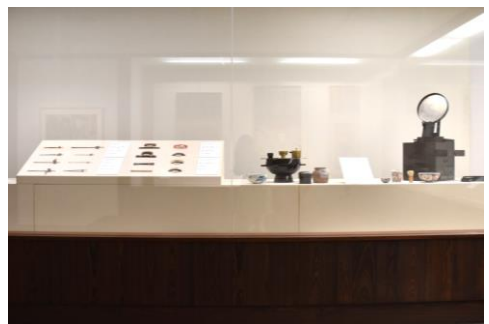
12. 月岡芳年《風俗三十二相 おもしろさう 文政年間奥女中の風俗》明治 21 年（1888）／大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
13. 月岡芳年《風俗三十二相 しなやかさう 天保年間傾城之風俗》明治 21 年（1888）大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
14. 月岡芳年《風俗三十二相 かいたさう 嘉永年間おかみさんの風俗》明治 21 年（1888）／大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
15. 月岡芳年《風俗三十二相 たのしんでみさう 嘉永年間師匠之風俗》明治 21 年（1888）／大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
16. 月岡芳年《風俗三十二相 にくらしさう 安政年間名古屋嬢之風俗》明治 21 年（1888）／大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
17. 楊洲周延《時代かゞみ 附録》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
18. 楊洲周延《時代かゞみ 享徳之頃》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
19. 楊洲周延《時代かゞみ 元禄之頃》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
20. 楊洲周延《時代かゞみ 安永之頃》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
21. 楊洲周延《時代かゞみ 天明之頃》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
22. 楊洲周延《時代かゞみ 弘化之ころ》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
23. 楊洲周延《時代かゞみ 万延之頃》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
24. 楊洲周延《時代かゞみ 文久乃ころ》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝松木平吉／城西大学水田美術館蔵
25. 楊洲周延《今様の美人》明治 28 年（1895）頃／大判錦絵 3 枚続／版元未詳／当館蔵
26. 山本昇雲《今すがた ごらんなさい》明治 40 年（1907）／大判錦絵／版元＝松木平吉／当館蔵
27. 宮川春汀《小供風俗 瓢箪ぼつくり》明治 29 年（1896）／大判錦絵／版元＝秋山武右衛門／当館蔵
28. 豊原国周《開花人情鏡 十六 迎客》明治 11 年（1878）／大判錦絵／版元＝小林鉄次郎／当館蔵
29. 月岡芳年《風俗三十二相 遊歩がしたさう 明治年間妻君之風俗》明治 21 年（1888）／大判錦絵／版元＝綱島亀吉／当館蔵
30. 楊洲周延《鬢付束髪図会》明治 20 年（1887）頃／大判錦絵／版元＝林吉蔵／当館蔵
31. 守川周重《新板けしやう道具かんざし尽》文久 3 年（1863）／大判錦絵／版元＝小林鉄次郎／当館蔵
32. 三代歌川豊国《君たち集り粧ひの図》安政 4 年（1857）／大判錦絵 3 枚続／版元＝和泉屋市兵衛／当館蔵
33. 石川豊信《美人読書図》延享～宝暦（1744～64）／紙本着色 一幅／当館蔵
34. 無款《楼上遊宴図》江戸時代（18 世紀）／紙本着色 一幅／当館蔵
35. 喜多川歌麿《太夫と禿図》寛政（1789～1801）頃／絹本着色 一幅／当館蔵
36. 宮川春水《太夫と禿図》宝暦～明和（1751～72）頃／紙本着色 一幅／当館蔵
37. 伝円山応挙《梅の枝を持つ美人図》江戸時代（18 世紀後半）／絹本着色 一幅／当館蔵
38. 窪俊満《お福図》文化（1804～18）頃／絹本着色 一幅／当館蔵
39. 鏡台と化粧道具類／江戸時代末期～明治時代（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
40. お歯黒道具／江戸時代末期（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
41. 《象牙波に千鳥櫛》江戸時代末期（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
42. 《広重「関東名所図絵」下総国府ノ台写し蒔絵櫛》江戸時代末期～明治時代（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
43. 《桜樹に尾長鳥蒔絵櫛》江戸時代末期～明治時代（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
44. 《鳥に豆蒔絵櫛》江戸時代末期～明治時代（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
45. 《田毎の月蒔絵櫛・筭》江戸時代末期（19 世紀）／紅ミュージアム蔵
46. 《桐唐草に雲浮彫櫛・筭》明治時代（20 世紀）／紅ミュージアム蔵
47. 《木地蒔絵筭》明治時代（19 世紀）／紅ミュージアム蔵



48. 《鶴脛骨筥》明治時代（19世紀）／紅ミュージアム蔵
49. 《銀桐平打簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
50. 《銀鍍金宝尽くし文印籠に打ち出の小槌簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
51. 《銀鍍金三日月に雁簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
52. 《色絵芍薬玉簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
53. 《龍甲瓢箪珊瑚簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
54. 《銀珊瑚柿形簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
55. 《銀駕籠に靈芝靈果簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
56. 《銀檜扇に舞鈴びら簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵
57. 《銀枝珊瑚花びらびら簪》江戸時代後期（19世紀）／紅ミュージアム蔵

館内放映：スライドショー『『都風俗化粧伝』にみる江戸のメイクアップ』6分

広報記録：チバテレ「news チバ」（2023年5月23日）、「浮世絵に最新おしゃれ 東金・6月3日まで企画展 国貞ら美人画38点」（『毎日新聞』2023年5月24日）、「当時の“流行”感じて 江戸～明治メーキャップ紹介 浮世絵や化粧道具など展示」（『千葉日報』2023年5月25日）、「江戸の化粧再現講座」（ケーブルネット296「296 ニュース」2023年5月31日）、「城西国際大学 江戸のメイクアップ」（『広報とうがね』2023年6月15日）、「見る聞く話す参加する欄」（『東京新聞』2023年5月28日）、「Art 欄」（『月刊ぐるっと千葉』2023年5月号、6月号）



## 104 MADE IN OCCUPIED JAPAN② 海を渡った洋食器

2023年6月27日(火)～7月29日(土)

臨時開館：8月5日(土)、26日(土)、31日(木)、9月12日(火)、15日(金)、23日(土)

戦後のGHQ占領下、民間貿易が再開された1947年(昭和22)から1952年まで、日本の輸出品には「Made in Occupied Japan(占領下の日本製)」と刻印することが義務付けられた。おもにアメリカに向けて陶磁器や漆芸品、金工品、おもちゃ、カメラなど、様々な製品が輸出され、近年では、刻印のある製品はコレクターズアイテムとなって親しまれている。

このたびの展覧会では、コレクターより寄贈されたオキュパイドジャパンコレクションお披露目の第二弾として、洋食器を展示した。大正以降、外貨獲得の主力商品として海を渡った和製洋食器は、アメリカ人の好むスタイル、最新の流行を取り入れて人気を得、ノリタケのような世界的なブランドも生まれる。洋食器の輸出は、第2次大戦中の中断を経て戦後いち早く再開され、貿易再建を支えた。ヨーロッパの食文化の中で生み出されたディナーセット、コーヒーカップやデミタスカップ、ソルト&ペッパーなど、アメリカの一般家庭の食卓を彩り、およそ70年ぶりに日本に帰ってきた洋食器の数々を紹介した。



### 出品目録

\*すべて当館蔵

- |   |                                |
|---|--------------------------------|
| 1. 「SONATA」ディナーウェア／鳴海製陶所                | 13. 薔薇文カップ&ソーサー                |
| 2. クレマチス文ディナーウェア／愛知製陶所                  | 14. 花文カップ&ソーサー                 |
| 3. 「DONNA LILY」ディナーウェア                  | 15. 蘭文カップ&ソーサー／田代商会            |
| 4. 果実文ディナーウェア／ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー  | 16. 緑地花文カップ&ソーサー               |
| 5. 花輪文ディナーウェア                           | 17. 黒地花文カップ&ソーサー／中外陶業          |
| 6. パンジー文ティーセット／ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー | 18. 黒地薔薇文カップ&ソーサー              |
| 7. クリームボーダー三段貼ディナーウェア／日本陶器(ノリタケ)        | 19. 青地薔薇文カップ&ソーサー              |
| 8. 金彩花文カップ&ソーサー                         | 20. 芙蓉文カップ&ソーサー                |
| 9. 黄地薔薇文カップ&ソーサー                        | 21. 「ELIZABETH」カップ&ソーサー／名古屋製陶所 |
| 10. 葡萄文カップ&ソーサー                         | 22. 草花文カップ&ソーサー                |
| 11. 花文カップ&ソーサー                          | 23. 花文カップ&ソーサー                 |
| 12. 薔薇文カップ&ソーサー                         | 24. ウィローパターンカップ&ソーサー           |
|   | 25. ウィローパターン皿                  |
|   | 26. ウィローパターンカップ&ソーサー           |

27. 青絵竜文カップ&ソーサー
28. 金彩中華文カップ&ソーサー
29. リーフ文スナックセット/田代商会
30. トマト形サラダ皿、カップ&ソーサー
31. トマトソルト&ペッパー、マスタード
32. 苺ソルト&ペッパー、マスタード
33. ティーポット
34. 家形クリーマー・シュガー
35. 蜂の巣形ハニー・ジャムポット
36. カウボーイハンドルマグ
37. サングラスの男トビーマグ
38. 金彩薔薇文デミタスセット
39. ラスター彩薔薇文デミタスセット/SGK 商会
40. ラスター彩花文デミタスセット/瀬栄
41. ラスター彩花文デミタスセット
42. 語らう男女デミタスセット/中外陶業
43. 寄り添う男女デミタスカップ&ソーサー
44. 神話文デミタスカップ&ソーサー/SGK 商会
45. 水仙畑文デミタスカップ&ソーサー/田代商会
46. 風景文デミタスカップ&ソーサー/丸山陶器
47. 赤地花文デミタスカップ&ソーサー
48. 花文デミタスカップ&ソーサー
49. 薔薇文デミタスカップ&ソーサー
50. 薔薇文デミタスカップ&ソーサー/SGK 商会
51. ラスター彩花文デミタスカップ&ソーサー
52. 黒地花文デミタスカップ&ソーサー/中外陶業
53. リーフ文デミタスカップ&ソーサー/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
54. 花文デミタスカップ&ソーサー/中外陶業
55. 緑地花文デミタスカップ&ソーサー
56. 薔薇文デミタスカップ&ソーサー
57. 花籠文デミタスカップ&ソーサー/中外陶業
58. 金彩花文デミタスカップ&ソーサー
59. 花文デミタスカップ&ソーサー
60. 花文デミタスカップ&ソーサー/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
61. パンジー文デミタスカップ&ソーサー
62. 花文デミタスカップ&ソーサー
63. 葡萄文デミタスカップ&ソーサー
64. 花文デミタスカップ&ソーサー
65. 花文デミタスカップ&ソーサー
66. 金彩花文デミタスカップ&ソーサー/松風陶器
67. 花文デミタスカップ&ソーサー
68. 花文デミタスカップ&ソーサー/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
69. 金彩薔薇文デミタスカップ&ソーサー
70. 薔薇文デミタスカップ&ソーサー
71. 薔薇文デミタスカップ&ソーサー
72. 金彩デミタスカップ&ソーサー
73. リーフ文デミタスカップ&ソーサー
74. ラスター彩花文デミタスカップ&ソーサー/田代商会
75. 梅竹に鳥文デミタスカップ&ソーサー/松風陶器
76. 白盛龍文デミタスカップ&ソーサー
77. 秋海棠文サラダ皿/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
78. 「ROCOCO」サラダ皿/三郷陶器
79. 金彩花文サラダ皿
80. 「FLORADEL」サラダ皿/三郷陶器
81. クリームボーダー三段貼サラダ皿/日本陶器(ノリタケ)
82. 花文ディナー皿/日本陶器(ノリタケ)
83. 「ROSANNE」フルーツ皿、サラダ皿/名古屋製陶所
84. 花文ディナー皿
85. 花文スープ皿、ブラター/愛知製陶所
86. 薔薇付皿
87. 薔薇付皿
88. 薔薇付四角皿
89. 薔薇付八角皿
90. 薔薇文シェル皿
91. 花文手付皿/田代商会
92. 手付リーフ皿/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
93. 手付仕切り皿/ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー
94. 花文透彫皿
95. 花文透彫皿
96. つつじ文皿
97. 薔薇文六角皿
98. 薔薇文四角皿
99. すみれ文リーフ皿
100. 薔薇文リーフ皿
101. 薔薇文シェル皿
102. 蜂付リーフ皿
103. 小花付リーフ皿/中部陶器
104. リーフ皿/中部陶器

- |   |                        |
|---|------------------------|
| 105. 花文花型皿／丸山陶器                           | 117. 鴨ソルト&ペッパー         |
| 106. トビーマグソルト&ペッパー                        | 118. サイチョウソルト&ペッパー     |
| 107. ダックスフンドソルト&ペッパー                      | 119. 風車ソルト&ペッパー        |
| 108. 犬と小屋ソルト&ペッパー／石原陶器貿易                  | 120. ゴンドラソルト&ペッパー      |
| 109. ベレー帽の犬ソルト&ペッパー                       | 121. ロバ荷車ソルト&ペッパー      |
| 110. 花文の犬ソルト&ペッパー                         | 122. オランダの少年少女ソルト&ペッパー |
| 111. 豚ソルト&ペッパー                            | 123. インド人ソルト&ペッパー      |
| 112. 笛吹く豚ソルト&ペッパー                         | 124. ベトナム人ソルト&ペッパー     |
| 113. 鶏とひよこソルト&ペッパー、マスタード                  | 125. ドアボーイソルト&ペッパー     |
| 114. ティーセットソルト&ペッパー、マスタード／石原陶器貿易          | 126. メキシコ人ソルト&ペッパー     |
| 115. 象ソルト&ペッパー                            | 127. オランダ人男女ソルト&ペッパー   |
| 116. アヒルソルト&ペッパー／ユナイテッド・チャイナ・アンド・グラスカンパニー | 128. 少年少女ソルト&ペッパー      |
|   | 129. 花籠ソルト&ペッパー        |

館内放映：スライドショー「Made in Occupied Japan」4分

ポスター・チラシ制作：メディア学部ニューメディアコース4年 中村晶

広報記録：「占領下の日本製洋食器 東金で企画展 希少な輸出品 130点」（『毎日新聞』2023年7月8日）、「占領下日本の洋食器 129点 『Occupied』刻印 米に輸出」（『千葉日報』2023年7月13日）、イベントガイド欄（『読売新聞』2023年6月23日）、展覧会欄（『北総よみうり統合版』2023年6月23日）、Art欄（『月刊ぐるっと千葉』2023年7月号）



# 105 indigo Blue Ocean by Leki×Occey —藍と海が繋ぐ世界—

2023年10月7日(土)～28日(土)

本学サーフィン部で活躍した卒業生、永原レキ (Leki) と真栄城興和 (Occey) は、それぞれの故郷、徳島と沖縄で、天然藍染作品の制作と藍染文化の普及に取り組んでいる。

永原はサーフィンと地域の繋がりを学ぶため米国、豪州などを放浪し、徳島に帰郷後、阿波藍に出会う。阿波藍が生み出す青と、故郷の空と海の青に強いシンクロを感じ、藍、サーフィン、空海(四国遍路)を掛け合わせた作品の創作と文化の発信活動をはじめた。海陽町に構えた「in Between Blues」を拠点に、阿波藍プロデューサーや環境省アンバサダーとして、国内外の様々なヒトモノコトを、藍と海で繋ぐ活動を続けている。

真栄城は、戦後、琉球染織を復興した真栄城興盛を祖父に持ち、父・興茂に師事し、藍の栽培から染料作り、染め織りまでを一貫して手掛ける「琉球美絣」を継承する。2013年、病で車椅子生活を余儀なくされ、染織業から一時離れたが、琉球美絣布と革によるオリジナルブランド「BIGASURI」を展開する。そして、2017年、車椅子に乗ったままでも織ることができる高機を木工職人と開発し、染織業を再開した。空と海の景色を表現した作品を創り続け、障害を乗り越え、先人の想いと技を継承する姿が国内外から注目を集めている。

このたびの展覧会では、二人の作品を活動とともに紹介した。



## 出品目録

\*すべて作家蔵

### 永原レキ

1. 《空海》藍染サーフボード／303 SURFBOARDS×in Between Blues／2016年／190cm×50cm
2. 《Naminori Aizome shirt》東京五輪サーフィン日本代表公式ウェア／2019年
3. 《藍染くまモン法被》2019年
4. 《AWAii ALOHA》AWAWA×in Between Blues×Triangle／2023年
5. 《WANASA》木製藍漆組子サーフボード／2020年／170×50 cm
6. 《久留米絣×阿波藍 ワンピース/羽織》IKI LUCA × in Between Blues／2022年～
7. 《旅する下駄》IKI LUCA × 本野はきもの工業／2023年
8. 《Tabio's Cotton 藍染靴下》2023年

### 真栄城興和

1. 《試作》ストール／BIGASURI／経絣、木綿、琉球藍／2021年／200×60 cm
2. 《water》ストール／BIGASURI／緯絣、絹、琉球藍／2021年／200×64 cm
3. 《swell-onshore-》ストール／BIGASURI／緯絣、絹、琉球藍、福木／2021年／200×62 cm

4. 《花筏》着物／琉球美絣／経緯絣、木綿、琉球藍／2008年／160×120 cm
5. 《茜空》着物／琉球美絣、縞、絹、琉球藍、インド茜／2009年／170×150 cm
6. 《トゥイグラー》着物／琉球美絣／緯絣、絹、琉球藍／2023年／180×160 cm
7. 《蒼空》琉球美絣／緯絣、木綿、琉球藍、福木、相思樹、ヤマモモ／2007年／45×85 cm
8. 《飛躍》BIGASURI／緯絣、絹、琉球藍、福木／2023年／55×80 cm
9. 《Hi-D SURF》手拭い／木綿、琉球藍／2023年／100×35 cm
10. 《Fujiya》手拭い／木綿、琉球藍／2023年／100×35 cm
11. 《オキナワプルーヌ商店》風呂敷／木綿、琉球藍／2023年／90×90 cm
12. 《Occy》風呂敷／木綿、琉球藍／2023年／90×90 cm
13. 《蒼光》帯／琉球美絣、縞、木綿、琉球藍／2009年／巾 35 cm
14. 《蒼光》帯／琉球美絣、縞、木綿、琉球藍／2009年／巾 35 cm \*緯糸違い
15. 《トゥイグラー》ストール／BIGASURI／緯絣、絹、琉球藍、福木／2022年／180×40 cm
16. 《波》ストール／BIGASURI／緯絣、木綿、琉球藍／2022年／180×40 cm
17. 《海》ストール／BIGASURI／縞、木綿、琉球藍／2022年／180×40 cm
18. 《桜》財布／BIGASURI／牛革／2023年
19. 《パイナップル》マネークリップ／BIGASURI／牛革
20. 《桜》名刺入れ／BIGASURI／牛革

染料（相思樹、福木、泥藍）

糸（絹糸、琉球藍）

組紐

館内放映：動画 永原レキ「徳島県海陽町-KAIFU Goes On #水と巡る旅」1分40秒、2022年

動画 永原レキ「The Story of Nature × Leki Nagahara × Tokushima Kaiyō」53分54秒、2021年

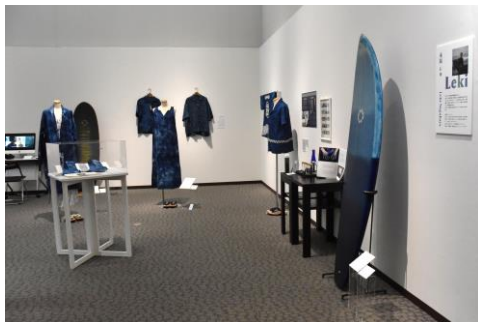
動画 永原レキ「【熊本県 くまモンTV公式YouTube】くまモン阿波藍見聞旅編」、5分46秒、2021年

動画 真栄城興和「制作動画 Three little birds | BIGASURI」5分10秒、2021年

動画 真栄城興和「泥藍作り 2022」14分、2022年

ポスター・チラシ制作：メディア学部ニューメディアコース4年 古沢大翔

広報記録：見る聞く話す参加する欄（『東京新聞』2023年10月22日）、Art欄（『月刊ぐるっと千葉』2023年10月号）





## 106 風のアール・ブリュット×ココロ・ポリリズム JIU 障がい者の生きた芸術展

2023年11月7日（火）～12日（日）

主催：城西国際大学 域学共創プロジェクト A  
社会福祉法人 生活クラブ  
株式会社いろだま

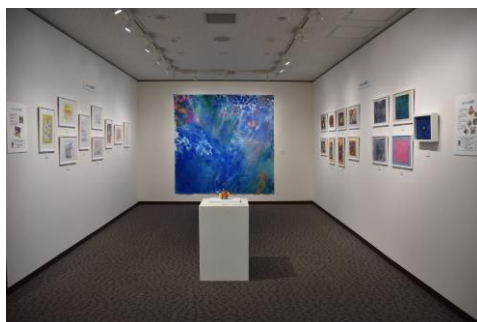
協力：城西国際大学水田美術館

「域学共創プロジェクト」は2022年度より城西国際大学の全学部共通科目として誕生した。学生たちが地域の人々と協働し、地域に沈潜しているさまざまな価値の発掘や課題の解決に取り組むプロジェクトである。

アール・ブリュットとは美術教育を受けていない人々のアート。域学共創プロジェクト A では、「生活クラブ風の村 アール・ブリュット事業」に参加し、作品制作を通じて障がいのある方々と学生、地域をつなげる活動を行っている。このたびの展覧会では、障がい者による絵画・工芸作品を展示した。



館内放映：動画「制作の過程」 制作＝観光学部1年・戸田幸之介、福祉総合学部2年・長谷川由希菜、川上亜季、三浦奈緒



## 107 脳トレ・謎解き！浮世絵展

2023年11月21日（火）～12月16日（土）

臨時開館：2024年2月5、27日

このたびの展覧会では、役者絵や風景画などのジャンルを越えて、浮世絵版画からクイズを出題した。まず、図の一部が異なる作品を見比べる「違いを探せ」、複数の作品から共通するものを見つける「同じものは何？」など、浮世絵を細部まで観察してあっとひらめき、脳のウォーミングアップをする。頭が柔らかくなったところで、着物の柄に隠された意味を読み解き、目で見るとは異なる「判じ絵」で江戸の人々との知恵比べに挑戦。脳トレ・謎解きをしながら、出版物ならではの版の違いや、関連するモチーフをさりげなく描き込む洒落っ気、日本語特有の言葉遊びなど、浮世絵版画の新たな魅力を発見していただく機会となった。



### 出品目録

\*すべて当館蔵

- 1, 2. 三代歌川豊国《近世水滸伝 四代目中村芝翫の競力富五郎》文久1年（1861）／大判錦絵／版元＝伊勢屋兼吉
- 3, 4. 三代歌川豊国《東の方支度部屋ノ図》嘉永1～2年（1848～49）／大判錦絵3枚続／版元＝小林泰治郎
5. 昇亭北寿《東都深川洲崎従弁天望海上》文化～文政（1804～30）頃／大判錦絵／版元＝西村屋与八
6. 歌川広重《富士三十六景 下総小金原》安政5年（1858）／大判錦絵／版元＝葛屋吉蔵
7. 楊洲周延《東風俗福つくし 妾ふく》明治22年（1889）頃／大判錦絵／版元＝武川卯之吉
8. 尾形月耕《婦人風俗尽 画室》明治24年（1891）／大判錦絵／版元＝佐々木豊吉
9. 歌川国芳《美盾十二史 戊 犬田小文吾》天保14年～弘化4年（1843～47）／大判錦絵／版元＝伊場屋仙三郎
10. 昇亭北寿《下総銚子浦鯉釣舟之図》文化1～6年（1804～09）頃／大判錦絵／版元＝西村屋与八
11. 三代歌川豊国《八代目三升七回忌追善 源氏店の場 向きずの与三、かうもりやす》万延1年（1860）大判錦絵／版元＝大黒屋金之助・金次郎
12. 楊洲周延《東風俗福つくし へんふく》明治22年（1889）／大判錦絵／版元＝武川卯之吉
13. 歌川芳藤《兎の勸進大相撲》明治6年（1873）／大判錦絵3枚続／版元＝木村定五郎
14. 歌川広重《東都繁栄乃図》安政1年（1854）／大判錦絵3枚続／版元＝井筒屋
15. 三代歌川豊国《きられ与三・縮うり越後新介・横ぐしおとみ》万延1年（1860）／大判錦絵3枚続／版元＝



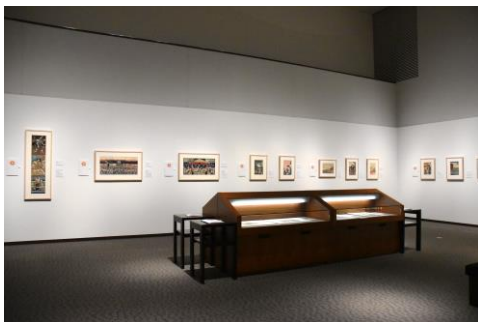
井筒屋

16. 楊洲周延《小児の遊戯》明治33年（1900）／大判錦絵3枚続／版元＝勝木吉勝
17. 小国政《幼稚遊び ふねの誼争》明治27年（1894）／大判錦絵3枚続／版元＝長谷川園吉
18. 歌川国芳《義勇八犬伝 犬田小文吾悌順》弘化4年～嘉永5年（1847～52）／大判錦絵／版元＝清水屋
19. 歌川国芳《木曾街道六十九次之内 二 板橋 犬塚信乃》嘉永5年（1852）／大判錦絵／版元＝住吉屋政五郎
20. 山本昇雲《子供遊び おもちゃの勝負》明治39年（1906）／大判錦絵／版元＝松木平吉
21. 山本昇雲《子供あそび 園の雪》明治39年（1906）／大判錦絵／版元＝（松木平吉）
22. 三代歌川豊国《赤間源左衛門と愛妾おとみ》元治1年（1864）／大判錦絵2枚続／版元＝伊勢屋兼吉
23. 三代歌川豊国《御好三階ニ天幕を見る図》文久1年（1861）／大判錦絵3枚続／版元＝丸屋甚八
24. 三代歌川豊国《今様押絵鏡 伊豆屋与三郎》万延1年（1860）／大判錦絵／版元＝松林堂
25. 豊原国周《善悪鬼人鏡 水島左門》明治1年（1868）／大判錦絵／版元＝津ノ伊
26. 無款《楽遊子供大相撲》慶応4年（1868）頃／大判錦絵2枚続／版元未詳
27. 四代歌川国政《子供あそび 児をとろ児をとろ》明治10年（1877）／大判錦絵2枚続／版元＝福田熊治郎
28. 四代歌川国政《ひみきのはんじもの》明治1年（1868）／大判錦絵／版元＝大貞
29. 四代歌川国政《ひみきのはんじもの》明治1年（1868）／大判錦絵／版元＝大貞
30. 歌川芳虎《角力東ノ方はんじ物》安政6年（1859）／大判錦絵／版元＝遠州屋彦兵衛
31. 歌川芳虎《角力西ノ方はんじ物》安政6年（1859）／大判錦絵／版元＝遠州屋彦兵衛

館内放映：動画「脳トレ・謎解き！浮世絵展の楽しみ方」2分

ポスター・チラシ制作：メディア学部ニューメディアコース4年 高橋ひとみ

広報記録：見る聞く話す参加する欄（『東京新聞』2023年12月10日）、Art欄（『月刊ぐるっと千葉』2023年11月号、12月号）



## Ⅱ-3 これまでの展覧会一覧

年度	回数	展覧会名
2001年度 [平成13]	1	城西国際大学水田美術館開館記念 浮世絵名作展 4月7日～14日
	2	JIU開学10周年記念 漢代画像石拓本展—刻された神仙の物語— 7月9日～28日
	3	JIU開学10周年記念 浮世絵版画のできるまで 9月19日～10月20日
	4	JIU開学10周年記念 江戸絵画名品展—音の祝宴— 10月30日～11月16日
2002年度 [平成14]	5	水田コレクション名品展—近代日本画の諸相— 4月15日～5月11日
	6	柳澤紀子展—水邊の庭— 6月11日～7月19日
	7	江戸の貞女・賢女・女傑—仁科又亮氏寄贈《古今名婦伝》を中心に— 9月25日～10月19日
	8	水田コレクション 浮世絵は楽し① 版型のヴァリエーション 11月2日～22日
2003年度 [平成15]	9	水田コレクション 浮世絵は楽し② 役者絵 4月15日～5月10日
	10	吉増剛造展 一滴の光 1984—2003 6月3日～7月19日
	11	房総の素封家と近代日本画壇—大観・紫紅とその周辺— 9月24日～10月25日
	12	水田コレクション 浮世絵は楽し③ 美人画 11月2日～22日
	*	13～15年度新収蔵品展示 12月20日～〈2004年〉1月28日の随時
2004年度 [平成16]	13	水田コレクション 浮世絵は楽し④ 版元と出版 4月13日～5月1日
	14	鴨川市所蔵藤澤衛彦コレクション 摺物 江戸の風雅な年賀状 前期 5月25日～6月12日 後期 6月22日～7月10日
	*	収蔵品特集展示《古今名婦伝》—江戸時代の女性像— 7月16日、24～26日
	15	房総ゆかりの画家 齊藤惇展—心に響く情景— 9月21日～10月23日
	16	水田コレクション 浮世絵は楽し⑤ 技巧と表現 11月5日～27日
	*	収蔵品特集展示 版画のいろいろ—拓本・浮世絵・銅版画— 12月11日～〈2005年〉1月29日の随時
2005年度 [平成17]	17	第1回メディア文化学科卒業制作優秀展 4月1日～7日
	18	水田コレクション名品展—四季の風物詩— 4月12日～5月7日
	19	東金ゆかりの美術 前期 5月26日～6月18日 後期 6月23日～7月16日
	20	近代の能画家 月岡耕漁展 9月22日～10月22日
	21	水田コレクション展 浮世絵は楽し⑥ 結髪 11月5日～26日
	*	第2回メディア文化学科卒業制作選抜展 〈2006年〉1月29日、30日
	*	第2回メディア文化学科卒業制作展 〈2006年〉2月9日～13日

年度	回数	展覧会名
2006年度 [平成18]	22	第2回メディア文化学科卒業制作優秀展 3月13日～18日、4月1日、11日～18日
	23	江戸土産としての浮世絵 広重《名所江戸百景》を中心に 5月9日～6月3日
	24	橋本博英展一色彩の交響曲一 6月27日～7月22日
	25	房総ゆかりの画家 石井林響展 後援団体「総風会」を中心に 10月3日～28日
	26	「房総風景」展一館蔵浮世絵コレクションより一 11月21日～12月16日
	27	第3回メディア学部卒業制作展 〈2007年〉3月14日～17日
	2007年度 [平成19]	28
29		生誕120年 田岡春径展一房総に生きた南画家 前期 5月15日～6月9日 後期 6月19日～7月14日
30		映像でふり返るアジア海洋映画祭イン幕張 9月20日～26日
31		水田コレクション浮世絵名品展 特集＝判型 10月2日～20日
32		房総の素封家と若き日本画家たち 山口蓬春を中心に 11月2日～12月1日
*		収蔵品特集展示 房総ゆかりの美術 12月8日～〈2008年〉2月18日の随時
—		ハンガリー作家二人展 レザーコラージュとフェルト作品 10月4日、5日 城西国際大学本部棟3階ギャラリーにて
2008年度 [平成20]	33	第4回メディア学部卒業制作優秀展 4月2日、8日～19日
	34	プルチョウ・コレクション あるジャパノロジストの視点一源氏絵、歌仙絵を中心に 5月13日～6月11日
	35	野田市郷土博物館所蔵 明治の匠・勝文斎の押絵行灯 6月24日～7月19日
	36	水田コレクション浮世絵名品展 特集＝役者絵 9月30日～10月18日
	37	酒井亜人展 日本画壇のモダニスト 11月1日～29日
	*	特別開館 収蔵品特集展示 旅と記憶 12月6日～〈2009年〉3月17日の随時
	2009年度 [平成21]	38
39		忠臣蔵 近代木版画でたどる物語 6月9日～7月4日
40		生誕100年記念展 銅版画の巨匠 浜口陽三 9月1日～10月3日
41		水田コレクション 浮世絵名品展 特集＝美人画 10月31日～11月21日
*		特別開館 収蔵品特集展示 伝説のヒーローたち 12月～〈2010年〉3月の随時
2010年度 [平成22]	42	第6回メディア学部卒業制作優秀展 4月2日、6日～17日
	43	旅の版画家 川瀬巴水一大正・昭和の懐かしい風景一 前期 5月25日～6月12日、後期 6月15日～7月3日
	44	森洋子展 子どもたちのみる夢 水田宗子詩集『サンタバーバラの夏休み』出版記念 7月6日～24日
	45	水田コレクション展 浮世絵の版元と出版 9月28日～10月16日
	46	石版画の開拓者 石井鼎湖 知られざる明治美術 10月30日～11月27日
	*	特別開館 収蔵品特集展示 物語と絵画 12月～〈2011年〉3月の随時

年度	回数	展覧会名
2011年度 [平成23]	47	浮世絵で遊ぶ 江戸の笑いと思像力 5月10日～6月4日
	48	近世版画の色と技 浮世絵から若冲の拓版画まで 6月21日～7月16日
	49	水田コレクション浮世絵名品展 四季の風物詩 10月4日～22日、11月5日～7日
	50	描かれた万葉の世界 近代日本画にみる古代への憧れ 11月15日～12月10日
	*	特別開館 収蔵品特集展示 子どもたちの時間 12月～〈2012年〉3月の随時
2012年度 [平成24]	51	第8回メディア学部卒業制作優秀展 3月15日～17日、4月3日～13日
	52	水田コレクション浮世絵展 結び髪 5月15日～6月2日
	53	佐藤辰作展 外房の風Ⅲ 6月19日～7月21日
	54	写真展 コーシャ・フェレンツの世界 多元時空 9月25日～10月13日
	55	江戸のスター参上! 役者絵のいろいろな楽しみ方 11月3日～12月1日
	*	特別展示 城西国際大学創立20周年記念特別展示 水田コレクション浮世絵名品展 江戸の視覚革命 4月28日、5月2日
	*	特別展示 高田宮殿下の思い出 2002年日韓ワールドカップゆかりの品々 5月22日、12月11日
*	特別開館 収蔵品特集展示 役者絵のいろいろ 8～9月、〈2013年〉1～3月の随時	
2013年度 [平成25]	56	水田コレクション展 浮世絵の判型 5月7日～25日
	57	第9回メディア学部卒業制作優秀展 5月30日～6月7日
	58	病に負けるな! 浮世絵にみる流行り病とくすり 6月18日～7月13日
	59	九十九里浜の網主文化 齋藤滄洲と文人の交遊 10月1日～26日
	60	明治の子どもたち 版画にみる遊びと教育 11月3日～12月7日
	*	特別開館 水田清子名誉理事長を偲んで 水田コレクション近代日本画の名品とゆかりの品々 3月15日、4月2日
	*	特別開館 水田家寄贈新収蔵品展 9月11日、14日
*	特別開館 収蔵品特集展示 房総の旅 7～9月、12月 〈2014年〉1～2月の随時	
2014年度 [平成26]	61	第10回メディア学部卒業制作優秀展 3月13日～15日
	62	水田コレクション新収蔵品展 4月2日、8日～26日
	63	浮世絵でたどる房総の旅 6月10日～7月5日
	64	水田コレクション浮世絵展 江戸のきもの 9月24日～10月11日
	65	糖業協会コレクション 日本近代洋画の輝き 前期 10月28日～11月15日 後期 11月18日～12月6日
	*	特別開館 収蔵品特集展示 近代木版画 伝統と革新 7月～9月、12月～〈2015年〉3月の随時

年度	回数	展覧会名
2015年度 [平成27]	66	第11回メディア学部卒業制作優秀展 3月14日、4月13日～17日
	67	水田コレクション浮世絵展 役者絵 4月2日、5月7日～23日
	68	創作版画でめぐるモダン都市東京 前期 6月2日～6月27日 後期 6月30日～7月25日
	69	水田コレクション 浮世絵美人競 10月1日～17日、11月1日～3日
	70	こどもたちのモダンライフ 1920-30年代児童雑誌の原画展 11月10日～12月5日
	71	高円宮コレクション現代根付展 〈2016年〉1月27日、2月1日～13日
	*	特別開館 JIUコレクション新収蔵品展 8月～9月、〈2016年〉2月～3月の随時
2016年度 [平成28]	72	メディア学部クロスメディアコース卒業制作優秀展2016 4月12日～23日
	73	JIUコレクション展 I 浮世絵と近代木版画 5月17日～6月11日 II 5人の現代作家 6月21日～7月16日
	74	銚子・円福寺コレクション 近代日本画展 9月20日～10月15日
	75	北斎の弟子 昇亭北寿 洋風風景画の展開 11月5日～12月3日
	*	特別開館 水田コレクション展 浮世絵の版元と出版 4月2日、4日、7日
	*	特別開館 浮世絵でつづる房総人物伝 12月～〈2017年〉3月の随時
	2017年度 [平成29]	76
77		橋本博英展 光と風を感じて 6月27日～7月22日
78		浮世絵の版元と出版 9月26日～10月14日
79		東金が生んだ文人 安川柳溪 11月4日～12月2日
*		特別開館 描かれた能 12月～〈2018年〉3月の随時
2018年度 [平成30]		80
	81	浮世絵でつづる房総人物伝 アウトローたち Part I 切られ与三郎 5月15日～6月9日 Part II 東金茂右衛門・天保水滸伝 6月13日～6月30日
	82	《昭和職業絵尽》にみる戦前のくらし 7月10日～8月4日
	83	JIUメディアデザインラボ展 8月22日～25日、8月29日～31日、9月8日、9月18日～28日
	84	ホルバートコレクション 近代木版画 10月9日～11月10日
	85	水田コレクション 近代日本画の諸相 11月27日～12月15日

年度	回数	展覧会名
2019年度 [平成31]	86	メディア学部クロスメディアコース卒業制作優秀展2019 3月15日、23日、4月2日、8日～12日
	87	森洋子の空想化石はくぶつかん 絵本原画と大石化石コレクション 5月14日～6月22日
	88	水田コレクション 浮世絵版画の技巧 7月9日～27日
	89	浮世絵でよむ南総里見八犬伝 9月17日～10月12日
	90	東金アーカイブスプロジェクト 携帯カメラで記録された東金の街並、自然、文化 10月29日～11月9日
	91	九十九里浜の網主画家 斎藤卷石 11月19日～12月14日
	*	特別開館 房総の伊達男たち 〈2020年〉1月～3月の随時
2020年度 [令和2]	*	特別開館 房総の伊達男たち 8月～〈2021年〉4月の随時
2021年度 [令和3]	92	メディア学部 後岡喜信教授退官記念展 JAPAN CHINA INDIA as BEAUTY 4月19～30日
	93	佐藤辰作 1970-2020 5月18日～6月12日
	94	プルチョウコレクション展 風俗画と源氏絵を中心に 6月22日～7月17日
	95	相撲浮世絵 房総の力士そろい踏み 11月16日～12月11日
	*	水田コレクション展 四季の風物詩 8月～11月の随時
2022年度 [令和4]	96	城西国際大学メディア学部クロスメディアコース卒業制作優秀展 2022 3月12日、26日、4月2日、6～12日
	97	斉藤好和 イラストレーション展 41年間の足あと (1980-) 5月17日～6月17日
	98	MADE IN OCCUPIED JAPAN ㊦ アメリカに渡った陶製人形 7月5～30日
	99	近代日本画コレクション 茂原の素封家と画家との交流 9月27日～10月22日
	100	水田コレクション展 四季の風物詩 11月5～26日
	101	写真展 スウェーデンのパパたち 12月13～17日
	*	特別開館 浮世絵ってなに? 2023年2月～3月の随時

### Ⅲ 教育普及

#### Ⅲ-1 講演会・スライドトーク等

##### 「浮世絵にみるよそおい① 江戸のメイクアップ」関連イベント

「江戸の化粧再現講座」

日時：5月18日（木） 午後2時～3時

講師：立川亜理沙氏（紅ミュージアム学芸員）

聴講者数：27名

##### 「浮世絵にみるよそおい① 江戸のメイクアップ」スライドトーク

日時：5月27日（土） 午後2時～（約30分） 担当：当館学芸員 参加者数：34名

##### 「MADE IN OCCUPIED JAPAN② 海を渡った洋食器」スライドトーク

日時：7月8日（土） 午後2時～（約30分） 担当：当館学芸員 参加者数：42名

##### 「indigo Blue Ocean by Leki×Occy —藍と海が繋ぐ世界—」関連イベント

「阿波藍×琉球藍—永原レキ・真栄城興和によるトークライブ」

日時：10月7日（土） 午後1時30分～3時

聴講者数：67名

##### 「脳トレ・謎解き！浮世絵展」関連イベント

「謎解きに挑戦！ ヒントを聞きながら判じ絵を解いてみよう」

日時：12月9日（土） 午後2時～2時45分 担当：当館学芸員 参加者数：19名

#### Ⅲ-2 団体来館者への協力

申し込みのあった団体来館者、授業での使用に対し、展示品解説、施設説明などを随時行った。

授業 5件

その他 2件

## IV 収集

2023年度 新収蔵資料

購入＝版画11件 寄贈＝版画34件

作者名	作品名	技法・サイズ等	制作年	購入／寄贈
無款	楽遊子供大相撲	大判錦絵2枚続 右37.1×25.2、左37.4×25.5cm 版元未詳	慶応4年（1868）頃	購入
四代歌川国政（三代歌川国貞）	ひみきのはんじもの	大判錦絵 37.0×25.5cm 版元＝大貞	明治1年（1868）	購入
四代歌川国政（三代歌川国貞）	ひみきのはんじもの	大判錦絵 37.2×25.5cm 版元＝大貞	明治1年（1868）	購入
四代歌川国政（三代歌川国貞）	ひみきのはんじもの	大判錦絵 37.4×25.3cm 版元＝大貞	明治1年（1868）	購入
国ふく	役者俳名尽はんじもの	大判錦絵 37.4×25.1cm 版元＝越正	文久3年（1863）	購入
歌川芳虎	角力西ノ方はんじ物	大判錦絵 36.4×24.7cm 版元＝遠州屋彦兵衛	安政6年（1859）	購入
歌川芳虎	角力東ノ方はんじ物	大判錦絵 36.4×24.7cm 版元＝遠州屋彦兵衛	安政6年（1859）	購入
三代歌川豊国	東の方支度部屋ノ図	大判錦絵3枚続 35.7×74.0cm 版元＝小林泰治郎	嘉永1～2年（1848～1849）	購入
柳斎重春	里見八犬士之一人 大江新兵衛仁	大判錦絵 38.6×26.3cm 版元未詳	天保5年（1834）頃	購入
柳斎重春	里見八犬士之一人 犬村大学礼儀	大判錦絵 37.6×25.9cm 版元未詳	天保5年（1834）頃	購入
溪斎英泉	玉屋内若紫 よしの きくの	大判錦絵 38.3×26.2cm 版元＝川口屋卯（宇）兵衛	文政（1818～30）前期	寄贈
溪斎英泉	春夏秋冬 夏 尾張屋内長登 新造長花	大判錦絵 39.4×26.1cm 版元＝葛屋吉蔵	文政（1818～30）後期	寄贈
溪斎英泉	仮名手本忠臣蔵初段大序～十二段目	大判錦絵12枚組 25.5～25.9×36.8～38.4cm 版元＝佐野屋喜兵衛	天保（1830～44）前期	寄贈
歌川国安	大もんしや内 誰袖	大判錦絵 39.0×26.6cm 版元＝伊勢屋利兵衛		寄贈
歌川国安	見立人形五人男 布袋市右工門 関三十郎	大判錦絵 36.6×24.0cm 版元＝上村与兵衛	文化12年～天保3年（1815～32）	寄贈
歌川国芳	賢女烈婦伝 婢竹女	大判錦絵 36.5×25.4cm 版元＝伊場屋仙三郎	天保14年～弘化4年（1843～47）	寄贈
歌川国芳	東都流行三十六会席 八百屋半兵衛	大判錦絵 36.0×25.0cm 版元未詳	嘉永5年（1852）	寄贈
三代歌川豊国	紫花旅路乃艶姿	大判錦絵3枚続 右37.5×25.5、中37.5×25.6、左37.6×25.7cm 版元＝恵比須屋庄七	弘化4年～嘉永5年（1847～52）	寄贈



作者名	作品名	技法・サイズ等	制作年	購入/寄贈
三代歌川豊国	庭遊艸花の七文字	大判錦絵3枚続 右36.1×23.4、中36.3×23.2、 左36.3×23.3cm 版元= 蔦屋吉蔵	弘化4年～嘉永5年（1847～ 52）	寄贈
三代歌川豊国	今様三十二相 よねんなさ 相	大判錦絵 35.5×24.9cm 版元= 山口屋藤兵衛	安政6年（1859）	寄贈
三代歌川豊国	白拍子桜木・こんから坊・ せいたか坊	大判錦絵2枚続 各37.8×25.7cm 版元= 丸屋甚八	安政2年（1855）	寄贈
二代歌川国貞	新田梅次郎	大判錦絵2枚続 右37.2×25.5、左37.2×26.6cm 版元= 大黒（国）屋金之 助・金次郎	安政4年（1857）	寄贈
月岡芳年	鹿児島戦争之図	大判錦絵3枚続 右37.8×26.0、中37.7×25.8、 左37.7×26.0cm 版元= 大倉孫兵衛	明治1年（1868）	寄贈
歌川芳虎	杜若	大判錦絵 34.5×22.8cm 版元未詳		寄贈
歌川芳虎	当世十二時之内 戌之刻	大判錦絵 37.2×25.1cm 版元= 沢村屋清吉	明治3年（1870）	寄贈
歌川芳虎・河鍋 曉斎	役者参詣図	大判錦絵3枚続 右37.2×25.9、中37.7×25.7、 左37.7×25.6cm 版元= 大黒（国）屋金之 助・金次郎	文久3年（1863）	寄贈
歌川芳虎	志満次、おせい、小金、小 すみ、権六、小浜、小さん	大判錦絵3枚続 各36.7×24.8cm 版元未詳		寄贈
歌川芳員	建久四年五月廿八日富士之 裾野曾我兄弟夜討本望之図	大判錦絵3枚続 右36.9×25.2、中36.6×25.3、 左36.9×25.4cm 版元= 丸屋甚八	安政5年（1858）	寄贈
歌川芳艶	瓢軍談五十四場 表紙～第 五十三	大判錦絵54枚 36.5～37.4×25.0～25.5cm 版元= 蔦屋吉蔵	元治1年（1864）	寄贈
豊原国周	京鹿子 娘道成寺 市川団 十郎	大判錦絵3枚続 右36.9×25.4、中36.8×25.2、 左36.9×25.3cm 版元= 松木平吉	明治29年（1896）	寄贈
豊原国周	英優奇術鑑	大判錦絵3枚続 各37.2×25.0cm 版元= 井沢菊太郎	明治17年（1884）	寄贈
豊原国周	沢村訥升の三ツ島左門	大判錦絵 37.5×25.3cm 版元= 具足屋喜兵衛	慶応3年（1867）	寄贈
豊原国周	筑紫巷談浪白縫 市川左団 次の倉橋十太夫	三枚続のうち中 37.0×25.0cm 版元= 具足屋喜兵衛	明治8年（1875）	寄贈
楊洲周延	助高屋高助の八重垣姫・沢 村田之助の武田勝頼・河原 崎国太郎の濡衣	大判錦絵3枚続 各36.7×25.0cm 版元= 辻岡文助	明治14年（1881）	寄贈
楊洲周延	やまと風俗女礼式	大判錦絵3枚続 右36.4×24.3、中36.5×24、左 36.6×24.5cm 版元= 森本順三郎	明治25年（1892）	寄贈
楊洲周延	徳川時代貴婦人之図 お花 見	大判錦絵3枚続 各35.6×23.8cm 版元= 長谷川常治郎	明治29年（1896）	寄贈

作者名	作品名	技法・サイズ等	制作年	購入／寄贈
歌川貞虎	新吉原江戸町壺丁目 尾張屋内雲井	大判錦絵 33.4×22.5cm 版元未詳		寄贈
守川周重	九代目市川団十郎の金看板 甚五郎・市川左団次の木崎 久藏・二代目尾上多賀之丞 のきんかんばん女房お蝶・ 四代目中村芝翫の紫紐犬五 郎	大判錦絵3枚続 各37.0×24.8cm 版元＝林吉蔵	明治16年（1883）	寄贈
豊斎	中村座新狂言 琴責之段	大判錦絵3枚続 右36.7×24.7、中37.3×24.7、 左36.9×25.0cm 版元＝森本順三郎	明治26年（1893）	寄贈
楊斎延一	第二期帝国議會衆議院之図	大判錦絵3枚続 各37.0×25.0cm 版元未詳	明治24年（1891）	寄贈
永島春暁	東京新開名所 新吉原の廓	大判錦絵 35.7×24.7cm 版元＝長谷川久美ノ助	明治23年（1890）	寄贈
水野年方	教導立志基 高杉晋作	大判錦絵 37.8×26.1cm 版元＝松木平吉	明治23年（1890）	寄贈
嵩岳堂	生写四十八鷹 碧鳥、あん ず、石しやう	大判錦絵 36.8×25.6cm 版元＝紅英堂	安政6年（1859）	寄贈
玉波	水戸 常陸山谷右エ門	大判錦絵 36.5×23.9cm 版元＝大黒屋平吉	明治31年（1898）	寄贈
歌川芳艶	瓢軍談五十四場 第五十四	大判錦絵 36.1×25.0cm 版元＝葛屋吉蔵	元治1年（1864）	購入

## V 調査研究

2023 年

- 4 月 5 日 大絵馬等 13 点 田間神社（東金市田間）  
4 月 25 日 大絵馬等 27 点 五所神社（山武市蓮沼）  
6 月 6 日 大絵馬等 16 点 三社神社（東金市極楽寺）  
6 月 7 日 大絵馬等 3 点 天満神社（大網白里市南飯塚）  
大絵馬等 7 点 大宮神社（大網白里市清名幸谷）  
大絵馬等 17 点 御嶽神社（大網白里市清名幸谷）  
大絵馬等 87 点 稻生神社（大網白里市南今泉）  
6 月 8 日 大絵馬等 23 点 関内水神社（東金市関内）  
大絵馬等 18 点 白幡八幡神社（山武市白幡）  
6 月 9 日 大絵馬等 17 点 宮谷八幡神社（大網白里市大網）  
大絵馬等 7 点 御嶽神社（大網白里市養安寺）  
大絵馬等 4 点 妙宣寺（東金市家之子）  
8 月 2 日 縣神社蔵大絵馬 1 件 千葉県立中央博物館  
12 月 15 日 寄贈希望の浮世絵 145 点

2024 年

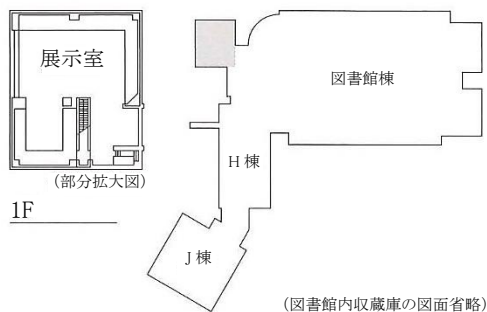
- 1 月 18 日 高森碎巖作品 22 件 房総郷土美術館  
2 月 10 日 川久保悦子作品 90 点 作家宅  
2 月 14 日 高森碎巖作品 3 件 千葉市美術館  
3 月 4 日 高森碎巖資料 2 件 早稲田大学図書館  
高森碎巖作品・資料 9 件 早稲田大学會津八一記念博物館

## VI 城西国際大学水田美術館概要

### VI-1 組織図

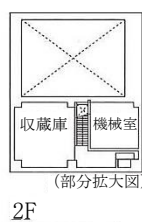
館長——学芸員

館長 袁福之  
学芸員 堀内瑞子  
山口真理子



### VI-2 施設

延床面積 277.2 m<sup>2</sup>  
構造 鉄筋コンクリート造 地上2階  
展示室面積 169.2 m<sup>2</sup>  
収蔵庫面積 72.0 m<sup>2</sup>



### VI-3 利用案内

開館日 展覧会開催期間の火曜日～土曜日。大学行事にあわせ随時開館。

開館時間 午前10時～午後4時

入館料 展覧会によって異なる。高校生以下無料。障がい者手帳を所持する方と付添者1名まで無料。本学学生・教職員無料。

交通 JR 外房線大網駅または JR 総武本線成東駅乗り換えで JR 東金線求名（ぐみょう）駅下車、徒歩5分。  
車では、京葉道路・館山自動車道の千葉東ジャンクションより千葉東金道路に入り、東金インター下車、国道126号線を成東方面へ約20分、信号「城西国際大前」右折。  
JR 東京駅、JR 横浜駅、JR 西船橋駅、JR 木更津駅、JR 千葉駅、JR 蘇我駅、JR 東金駅、JR 成東駅、京成成田駅よりシャトルバス運行。

---

城西国際大学水田美術館年報

第20号 2023（令和5）年度

2024年（令和6年）3月29日発行

編集 城西国際大学水田美術館  
〒283-8555 千葉県東金市求名1番地  
電話 0475-53-2562  
<https://www.jiu.ac.jp/museum/>